

第1号様式（第6条関係）

蒲郡市高齢者孤独軽減ロボット購入費補助金申請書兼請求書

令和●年 ●月●●日

蒲郡市長 様

蒲郡市高齢者孤独軽減ロボット購入費補助金交付要綱第●条●項に基づき、下記のとおり申請及び請求します。

※この申請書は、蒲郡市において交付をし、交付金額の請求書として取り扱います。

申請者：窓口で申請書を提出する方
対象者：ロボットを自宅に設置した高齢者の方
対象者の親族以外の方が申請者となる場合、対象者ご本人に確認させていただく場合があります。

申請者	フリガナ	ガマゴオリ ハナコ	対象者 との続柄	長女
	氏 名	蒲郡 花子		
	住 所	〒443-1111 蒲郡市旭町17番1号 電話番号 (0533) 66 — 1111		

対象者	フリガナ	ガマゴオリ タロウ	※対象者が申請者と同一の場合、「同上」と記載。
	氏 名	蒲郡 太郎	
	住 所	〒443-0000 ☒ 施設入所に該当しない 蒲郡市●●町●番●号 電話番号 (0533) 69 — ●●●●	
	生年月日	大正 ● 昭和 ●●年 ●月 ●日	
	世帯状況	☒ 単身世帯	

コミュニケーション ロボット機器名	●●ロボ ●●モデル
コミュニケーションロボット 取扱業者名	株式会社●●

機種によって、製造業者（メーカー）と販売業者が異なる場合があります。取扱業者名には、「販売業者名」をご記入ください。

過去にこの補助金の交付を	☐ 受けている ☒ 受けていない
--------------	---

初期費用 内訳	本体機器購入に掛かる費用（A）	60,000円	消費税を含んだ額 ※本体機器と充電用付属品等がセットになっている場合は、初期費用計（A+B）のみ記載。
	充電用付属品等使用に必要となる付属品購入費用（B）	2,000円	
	初期費用 計（A+B）	62,000円	
申請（請求）金額		30,000円	初期費用計（A+B）の2分の1、もしくは上限3万円のいずれか低い金額を記載。1円未満は切り捨て。

（例）
初期費用計（A+B）が50,000円の場合
・初期費用の2分の1：25,000円…①
・補助金の上限：30,000円…②
→①と②で比較し、①のほうが低い額なので
申請（請求）金額は25,000円

<振込先口座情報>

金融機関名		店舗名	分類	口座番号	口座名義（フリガナ）
蒲郡	銀行	旭町	本店 1 普通 2 当座	●●●●●●●●	ガマゴオリ タロウ
	信金 信組 農協				支店 支所 出張所
銀行コード	●●●●	店舗コード	●●●		

※振込先口座名義は「対象者」と同じ名義を
は、以下の同意欄を記入してください。

<同意欄>

蒲郡市高齢者孤独軽減ロボット購入費補助金の受領について、口座名義人へ委任する
ことに同意します。

令和●年 ●月 ●日

(対象者)

蒲郡 太郎

代筆：蒲郡 花子

(本人自筆の場合は、押印の必要はありません。)

代筆の場合、対象者となる方の
押印及び代筆者氏名を記載。

提出時に下記の書類が揃っているかチェックしてください。1枚で複数のチェック項目
を満たす書類であれば、必ずしも3枚添付する必要はありません。

【添付書類チェックリスト】

必須書類	
	☒ コミュニケーションロボット取扱業者への初期費用の支払を証明する 書類（例：領収書、支払い後の確認メール画面）の写し ※購入日、購入金額、品名が確認できるもの。
	☒ コミュニケーションロボットの型番が分かる書類
	☒ コミュニケーションロボットの初期費用及び仕様が分かる書類

会話機能について記載されている商品カタログや WEB ページ等